

# 経済学基礎

## -第2回 需要・供給と市場

菅 史彦

内閣府 経済社会総合研究所

# 消費者余剰

- 競争市場のモデルから、
  - ① どのように価格と数量が決まるか。
  - ② 需要・供給曲線へのショックが、価格と数量にどのように影響を与えるか。
  - ③ そのような価格・数量への影響は、需要・供給曲線の形状とどのように関わっているか。がわかった。
- 競争市場のモデルを**制度・政策のデザイン**にどのように役立てるか。
- **余剰分析**によって、政策が消費者・生産者の厚生に与える影響を分析することができる。

## 消費者余剰

中古の教科書の市場を考える。買い手にとっての価値、売り手にとっての価値は下の表で与えられるものとする。

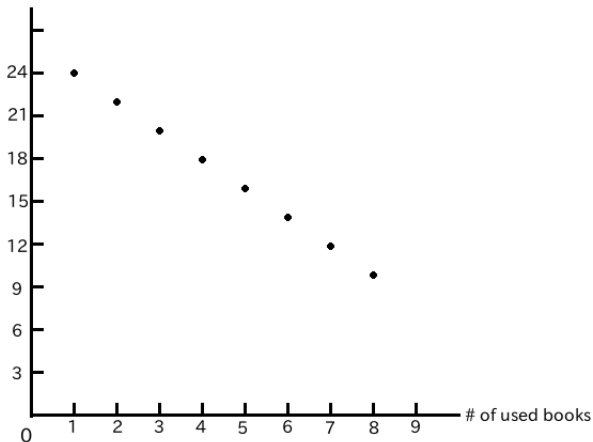
Buyer	Buyer Value	Seller	Seller Value
Charles	\$ 24	George	\$ 6
Anand	\$ 22	Michael	\$ 8
Sam	\$ 20	Fred	\$ 10
Mica	\$ 18	Thomas	\$ 12
Todd	\$ 16	Raphael	\$ 14
Mark	\$ 14	Lucas	\$ 16
Peter	\$ 12	Jonathan	\$ 18
Sven	\$ 10	Alfred	\$ 20
Amy	\$ 8	Edward	\$ 22

全員が一同に会して、同じ価格で取引することにする。

# 需要曲線の導出

買い手にとっての価値から、需要曲線を導出する。

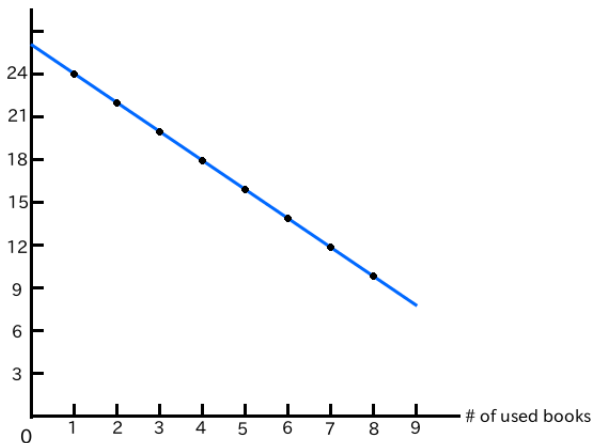
Price of a used book



# 需要曲線の導出

買い手にとっての価値から、需要曲線を導出する。

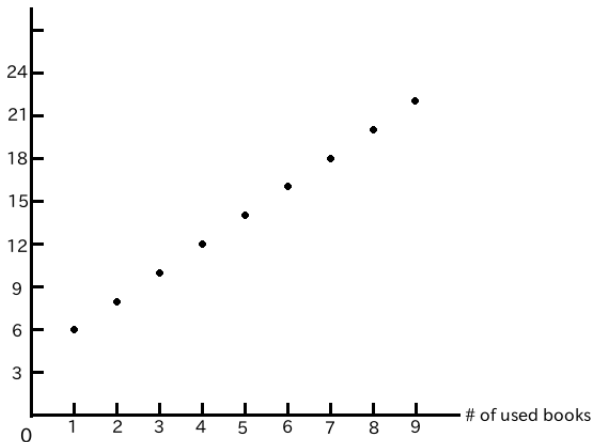
Price of a used book



# 供給曲線の導出

売り手にとっての価値から、供給曲線を導出する。

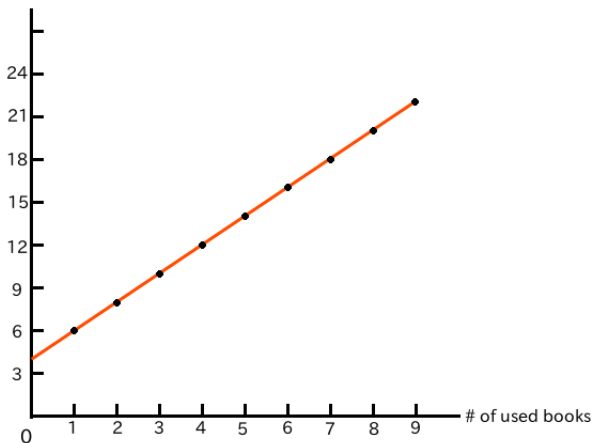
Price of a used book



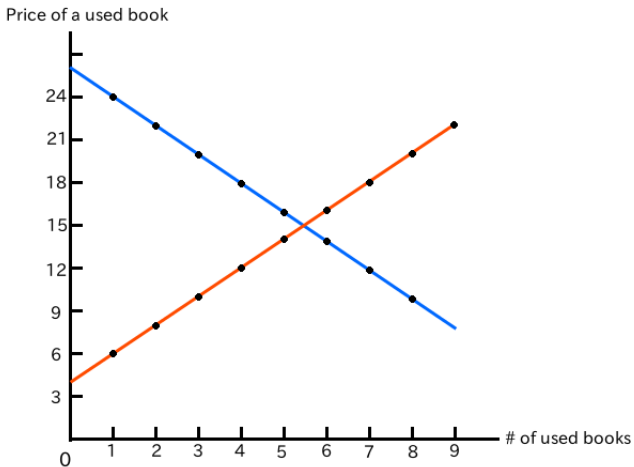
# 供給曲線の導出

売り手にとっての価値から、供給曲線を導出する。

Price of a used book

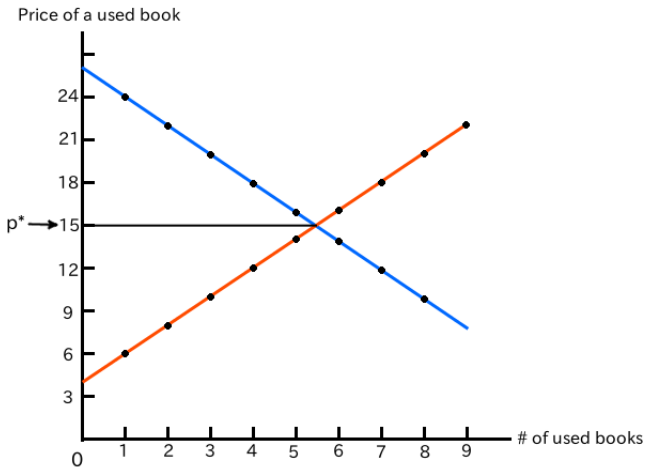


# 買い手と売り手の「余剰」

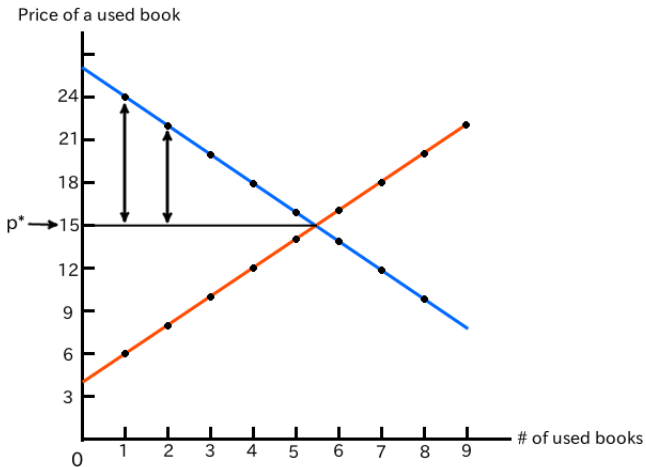




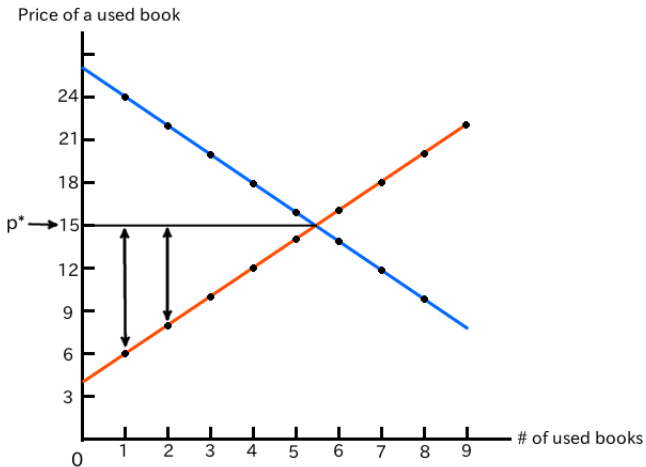
# 買い手と売り手の「余剰」



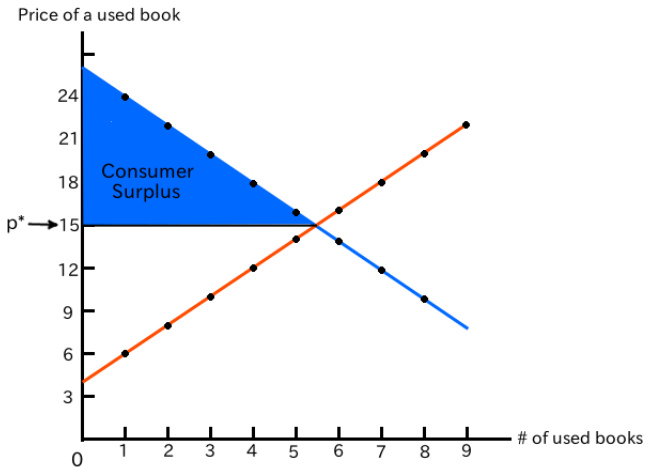
# 買い手と売り手の「余剰」



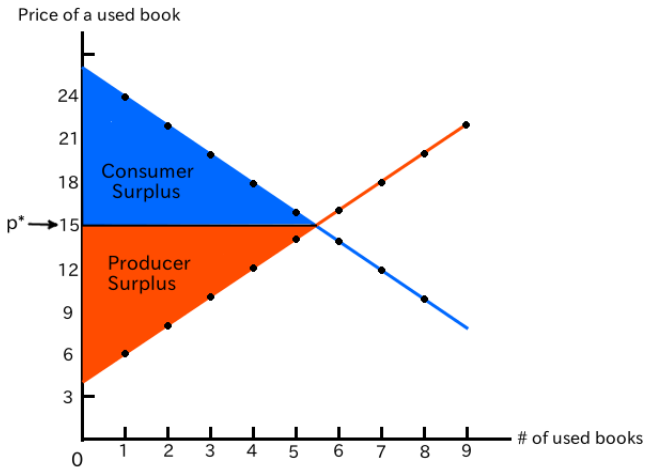
# 買い手と売り手の「余剰」



# 買い手と売り手の「余剰」

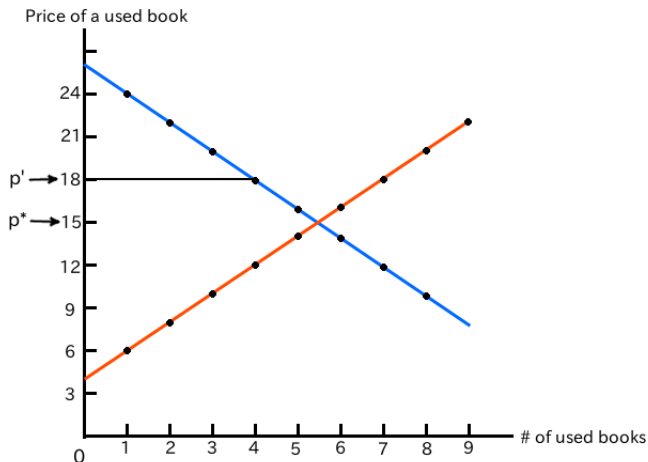


# 買い手と売り手の「余剰」



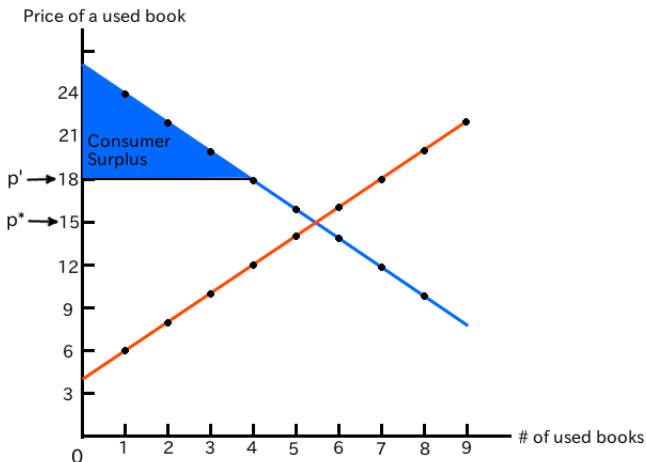
# 政府の介入 : Price Floor

政府が、 $p'$  より安い値段で売ってはいけないと決めたとする。



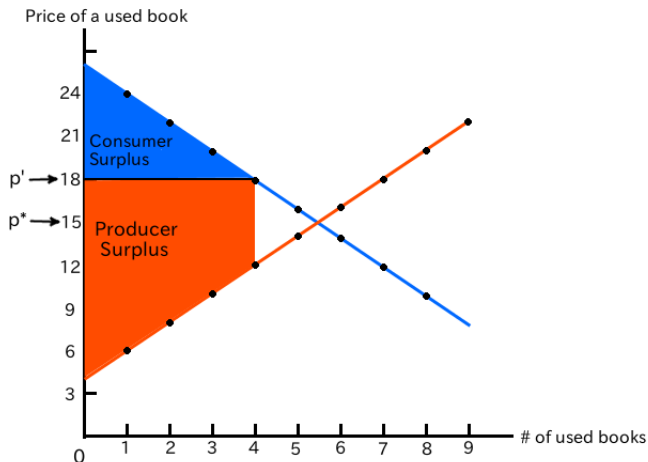
# 政府の介入 : Price Floor

政府が、 $p'$  より安い値段で売ってはいけないと決めたとする。



# 政府の介入 : Price Floor

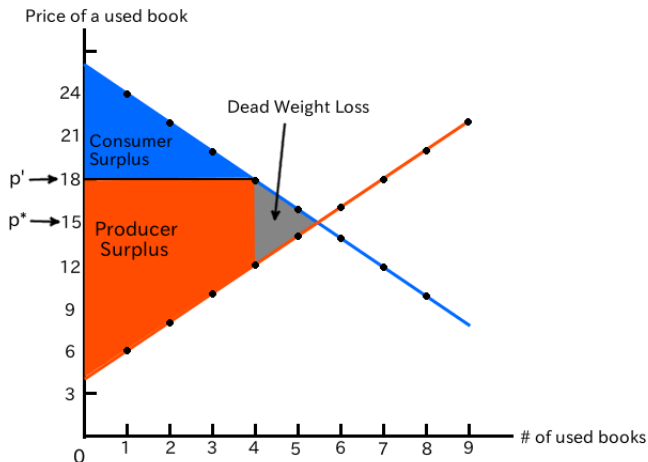
政府が、 $p'$  より安い値段で売ってはいけないと決めたとする。





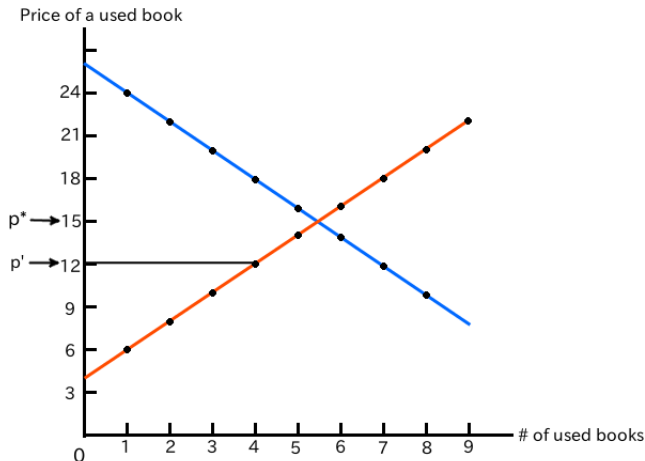
# 政府の介入 : Price Floor

政府が、 $p'$  より安い値段で売ってはいけないと決めたとする。



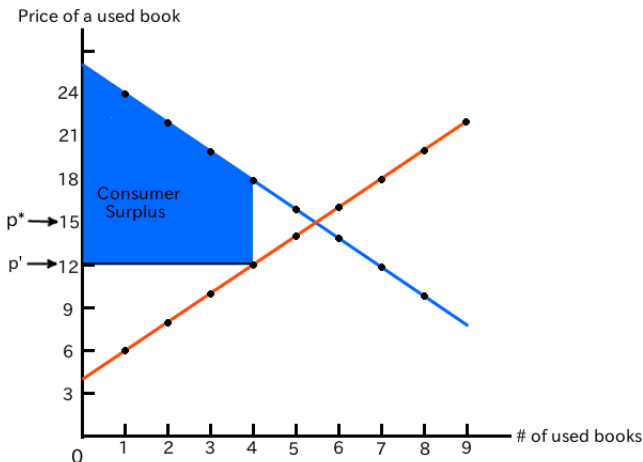
# 政府の介入：Price Ceiling

政府が、 $p'$  より高い値段で売ってはいけないと決めたとする。



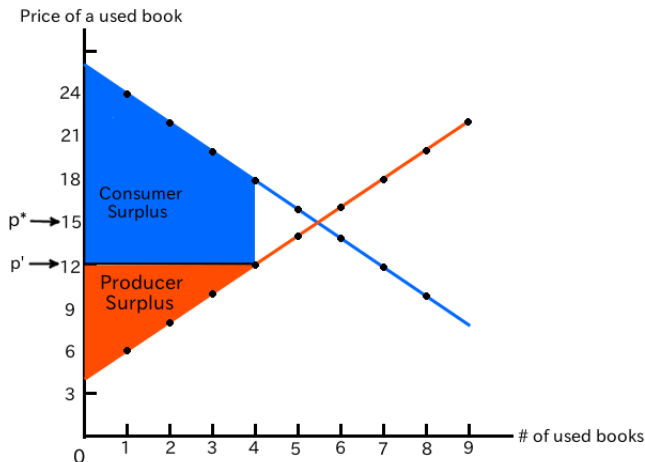
# 政府の介入：Price Ceiling

政府が、 $p'$  より高い値段で売ってはいけないと決めたとする。



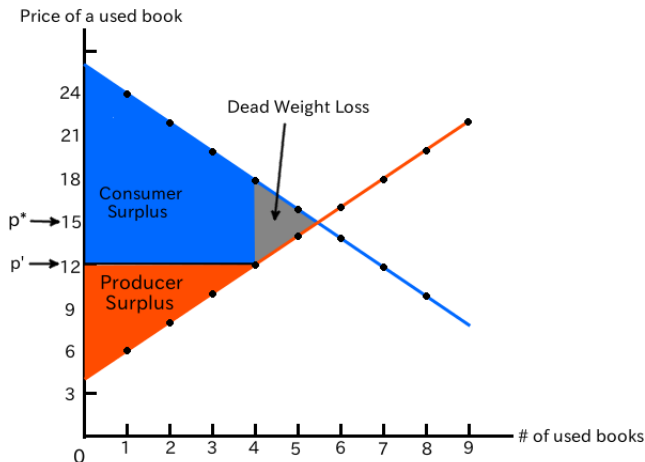
# 政府の介入：Price Ceiling

政府が、 $p'$  より高い値段で売ってはいけないと決めたとする。



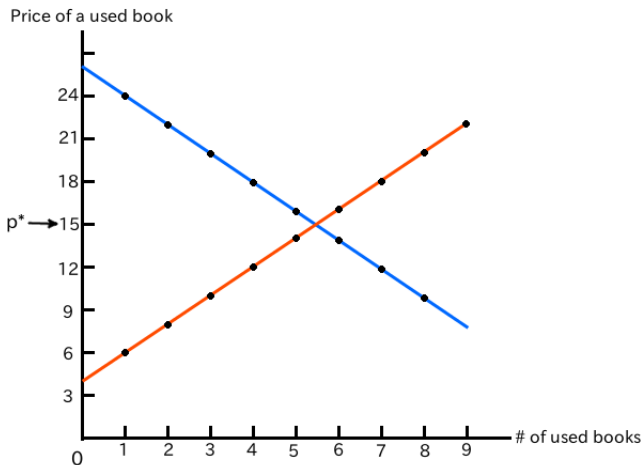
# 政府の介入：Price Ceiling

政府が、 $p'$  より高い値段で売ってはいけないと決めたとする。



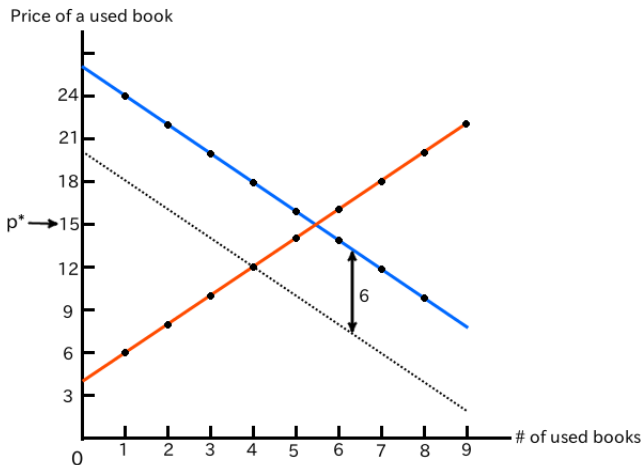
# 政府の介入：Excise Tax

政府が、1冊あたり6ドルの物品税を徴収するとする。



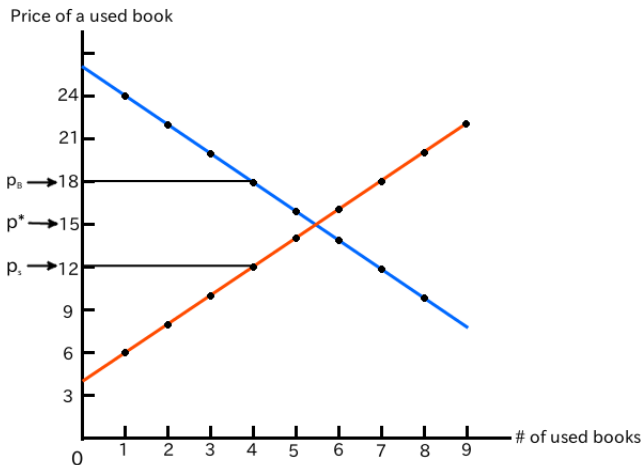
# 政府の介入：Excise Tax

政府が、1冊あたり6ドルの物品税を徴収するとする。



# 政府の介入：Excise Tax

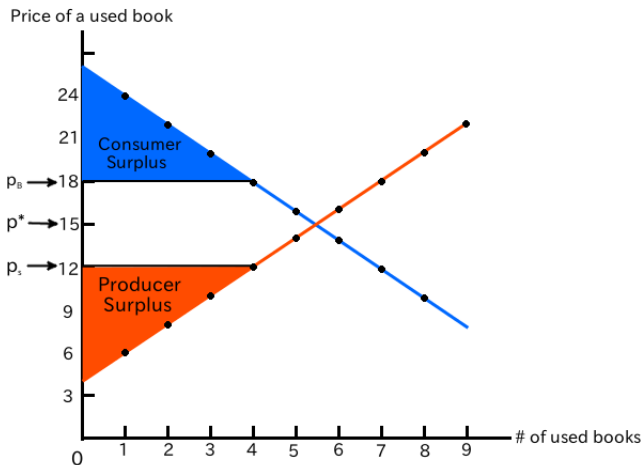
政府が、1冊あたり6ドルの物品税を徴収するとする。





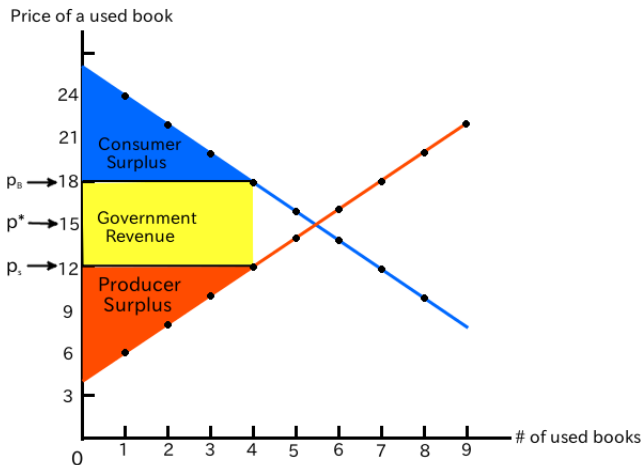
# 政府の介入：Excise Tax

政府が、1冊あたり6ドルの物品税を徴収するとする。



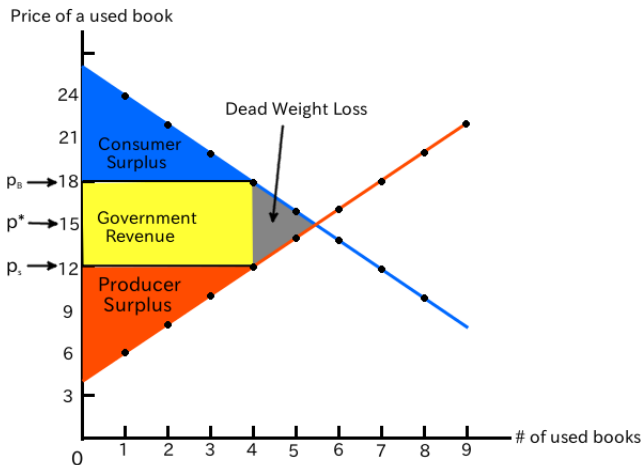
# 政府の介入：Excise Tax

政府が、1冊あたり6ドルの物品税を徴収するとする。



# 政府の介入：Excise Tax

政府が、1冊あたり6ドルの物品税を徴収するとする。



# まとめ

- 競争市場のモデルは摩擦も空気抵抗もない世界。
- もっとも強い仮定のもとで、1つの財について
  - ① どのように価格と数量が決まるか。
  - ② 需要・供給曲線へのショックが、価格と数量にどのように影響を与えるか。
  - ③ そのような価格・数量への影響は、需要・供給曲線の形状とどのように関わっているか。を教えてくれる。
- 余剰分析によって、政策が消費者・生産者の厚生に与える影響を分析することができる。
- 余剰分析から、政府の介入は死荷重 (Dead Weight Loss) を生むことがわかる。